

五條市市民球技大会コロナウイルス感染症対策について

1. 以下の事項に該当する場合は、大会参加を見合わせること
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
2. 大会参加にあたって、大会参加選手・監督・コーチは別紙の「コロナ感染防止対策チェックシート」を記入の上、大会受付時に競技主管団体に提出すること
※チェックシートは五條市HPからもダウンロードできます
3. 大会は**原則無観客**とし、未成年者の引率等で大会会場に来場する場合は、来場者も「コロナ感染防止対策チェックシート」を記入の上、大会受付（競技主管団体）に提出し大会会場に入場すること
4. 競技主管団体は提出のあった「コロナ感染防止対策チェックシート」を確認し、体調がよくない大会参加選手・監督・コーチがいる場合は、大会参加の自粛を求める
5. 競技主管団体は後日、「コロナ感染防止対策チェックシート」を五條市スポーツ事務局（生涯学習課内）に提出すること
6. 競技主管団体は、密となりやすい競技内容や注意事項等を説明する開式について、書面もしくはできる限り時間短縮して開式を行うこと
7. こまめに手洗い・アルコール等による手指の消毒を行うこと
8. マスクの持参を含む咳エチケットの徹底（大会会場への入場、受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクの着用を徹底すること）
9. 他の大会参加者、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（誘導や介助を行う場合を除く）
10. ベンチや控室に戻るとき、飲食を行う前など、こまめな手洗い・アルコール等による手指の消毒を実施すること

11. 大きな声で会話・応援・指導等、ハイタッチ・握手・肩を組んでの円陣等はしないこと
 - ①コーチ・監督は試合中もマスクを着用し、大きな声での指導等はないこと
 - ②選手は競技中以外はマスクを着用すること
12. 試合中選手・監督・コーチが座るベンチについては、座る場所を予め決定し、極力自分の場所以外に座らないこと
13. 監督・コーチが審判等に質問等を行う際は、できるだけ2mの間隔を確保し、会話を行うこと
14. 試合中備品を共用して使用する場合は、試合前後には手洗い・アルコール等による手指の消毒を必ず実施し、試合中に顔をできるだけ触らないこと
15. 試合にて使用した備品(ボール等)は、試合終了ごとに消毒をすること
16. 試合終了ごとに、ベンチ内の机や椅子等は必ず消毒すること
17. 会場内における飲食は必要最低限にとどめ、周囲の人とできるだけ2mの間隔を確保し対面を避け、会話は控えめにすること
18. 大会中に出たゴミは、各自で持ち帰ること
19. その他に大会会場で定められた使用方法を遵守すること
20. 大会終了後2週間以内に「コロナ感染防止対策チェックシート」に記載されているチェックリストの症状が続いた場合は必ず最寄りの保健所、診療所等に報告すること。なお、検査の結果、新型コロナウイルスに感染した場合は、必ず五條市スポーツ協会事務局(生涯学習課内)に報告すること。